

会 議 録

平成18年8月21日調製

審議会等名	平成18年度 第1回三条市文化財保護審議会		
公開の別	全部公開		
開催日時	平成18年8月21日（月）午前10時00分～11時20分		
開催場所	三条市役所栄庁舎 201会議室	傍聴者	0人
出席者	審議会委員 若槻会長、渡辺副会長、荒木委員、岡村委員、関委員、高橋委員、長谷川委員、松井委員、六原委員 事務局 金子課長、藤井副参事、田村担任主査、武田主任、勝山主事		
欠席者	今井委員		
議題	(1) 平成17年度文化財関係事業報告について (2) 平成18年度文化財関係事業計画について (3) 三条市歴史民俗産業資料館（旧武徳殿）建造物調査について (4) 平成18年度三条市芝地鶏（日本鶏）等級審査について (5) 文化遺産リストについて (6) その他		
	1 若槻会長 開会のあいさつ		
	2 議題		
	(1) 平成17年度文化財関係事業報告について		
若槻会長	議題について事務局より説明願いたい。		
事務局	(資料により説明)		
関 委員	文化財の照会は、内容から県外在住の方が多いと思うがどうか。		
事務局	埋蔵文化財は三条の方で他は県外の方から照会がきている。		
松井委員	遺跡の発掘が多くなっている。遺物の出土量も多くなっていると思うが、保管場所は適正に確保できているのか。また、埋蔵文化財の担当職員は不足しているのではないか。		
事務局	担当職員は、旧市町村担当職員が、そのまま配属になったので、現状維持の体制で担当地区ごとに対応している。また遺物収蔵施設については、苦慮している。展示施設については、歴史民俗産業資料館、下田郷資料館、栄民俗資料室で展示しているが、展示の入れ替えができるような施設としては、整っていないので、遺跡発掘調査速報巡回展を行い、1年間の調査成果を三条、栄、下田を巡回して市民、小中学生に見てもらっている。		
岡村委員	天然記念物カモシカの死亡発見から埋葬にいたる流れを説明願いたい。		
事務局	カモシカは死亡発見されると記録をとり、埋葬場所を記録し県へ届けるという処理をする。		

岡村委員	死亡原因はどうやって調べるのか。
事務局	県のカモシカ保護委員佐藤氏への照会回答により推定できる場合は死因を県へ届け出ている。
荒木委員	文化財の照会で木造劇場という照会はどのような内容か。
事務局	武蔵工業大学の学生が、全国の芝居小屋の有無をメールで照会してきたが、現在存在しないと回答した。
若槻会長	松井委員は、出土品に対応する担当職員や収蔵庫・展示ケースなどをきちんとしてもらいたいという意見をお持ちだと思うが、市域の埋蔵文化財の説明を願いたい。
松井委員	学問的にもすばらしいものが大変多く出土している。特に芋ノ原遺跡の石のナイフはこの辺ではすばらしい。そのようなものの所蔵・保存・管理をきちんとしてほしい。
若槻会長	金属製品は公開すると錆がでたり、紛失したり、費用がかかり難しい面が多い。事務局から説明願いたい。
事務局	出土品では、石器はそれ以上風化しないが、金属製品は錆びたり、木製品は劣化したりするので、年次的に専門業者に依頼して、防錆・防腐処理を終了したものについて展示している。
若槻会長	他に質問はありませんか。
	(質疑、意見なし)
	(2) 平成18年度文化財関係事業計画について
若槻会長	事務局より説明願いたい。
事務局	(資料により説明)
若槻会長	質問、ご意見ありませんか。
荒木委員	文化財めぐりでは、歴史民俗産業資料館で屏風展を開催し、屏風も解説をしたので資料に追加願いたい。
若槻会長	文化財めぐりについて補足して下さい。
荒木委員	大変大勢の人から参加してもらった。源氏物語絵巻ですが これは国宝源氏物語絵巻そのものではなくて、平成復元絵巻ですが、企画展の見学に行ったため人気があった。三条でも清岩寺の天井画も初めて見た人が多く、大きな竜に驚き感動した人が多かった。清岩寺には感謝している。
若槻会長	関連のあるものや質疑ありませんか。
渡辺副会長	三条神楽と栄神楽は後継者はどんな状況か。
事務局	三条神楽については、神楽保存会がこども教室という形で主に神明宮が取り組み、後継者の育成をしている。また小布勢神社では役員が区内を探し後継者を確保している。今のところ伝承者が途絶えるという状況ではないが、不足ぎみである。栄神楽は、神社の氏子を中心に保存会を作っている。団体登録しているのは、吉野

	<p>屋、東光寺、帯織の3支部で、6月～12月まで各支部でかぐら教室を行い、練習している。また、夏と秋は、各地区の祭でかぐらを披露し、他の地区や見附市などで人手が足りない時は応援に行っている。3月に栄かぐら発表会をして、小学生は稚児をやっているが、中学生は忙しく練習への参加が難しい。しかし男性は、高校生、大学生になると、支部に戻ってきて技術を磨いている。後継者の育成については、吉野屋、帯織で、若い人が1名か2名いて、以前よりは少しずつ各地区で増えている。</p>
六原委員	<p>下田地区の八木神社には、ダムに沈んだ集落の神楽の「面」があったが、八木神社の神楽は保存会に入っていないのか。八木神社の神楽を舞う人は、若い人がいないことや、自分達が舞える舞の数が少ないことなどについて困っていた。三条神楽や栄神楽の系統と同じかどうか分からないが、それらとの交流はできないのか。</p>
事務局	<p>三条神楽は、各神社のものを集め、保存状態が良好なので県指定にされた。栄神楽は、舞の数が多という指定基準で、町指定にされて、新市になって市指定に引き継がれた。元々神楽は各神社で持っていたもので、指定以外の神社でも神楽はあるが、指定以外の神社の後継者については把握していない。また、三条神楽は鑑賞会の時は、子供たちの郷土芸能も行われているが、六原氏のご指摘のあった三条神楽と栄神楽の交流会等も保存会にお願いして検討してもらいたいと思っている。</p>
若槻会長	<p>神楽は各神社のものを全部統合するか、それとも個々に伝わってきたもの、あるいは系統的に伝わったものを大事にしていくのかという点では難しい。かつては農家や鍛冶屋などの人達は、祭を中心に、自分の仕事をやりくりしながら誇りを持って練習していたが今は難しい。そのような状況の中でどのような形で今後に生かしていくのか、考えていく必要がある。</p>
荒木委員	<p>下田の神楽についてだが、飯田の五十嵐神社、升箕神社、長沢の白山神社、八木神社の4つを見た。似たところもあるが違うところもある。例えば白山神社では、ひょっとこが2人出てきて、農作業を非常に克明に演じているが、この部分はある神社では簡単に省略して飴をばらまいている。八木神社は、荒屋から伶人が来ている。確かに稚児がそろわないこともあるようだが、4つともすばらしいと思った。</p>
長谷川	<p>升箕神社でも、神楽の後継者を育てるのが難しいと苦労している。升箕神社の面と衣装は、長岡藩から来たもので良いものだ。</p>
事務局	<p>下田については、どこの神社でどのような舞があるのかということを教育委員会で把握していない。旧下田村でも把握していなかったようだ。</p>
若槻会長	<p>質問、ご意見ありますか。</p>
	<p>(質疑、意見なし)</p>
	<p>(3) 三条市歴史民俗産業資料館(旧武徳殿)建造物調査について</p>
若槻会長	<p>事務局より説明願いたい。</p>
事務局	<p>(資料により説明)</p>

若槻会長	質問、ご意見ありませんか。 (質疑、意見なし)
	(4)平成18年度三条市芝地鶏(日本鶏)等級審査について
若槻会長	事務局より説明願いたい。
事務局	(資料により説明)
若槻会長	他にご意見ありませんか。 (質疑、意見なし)
	(5)文化遺産リストについて
若槻会長	事務局より説明願いたい。
事務局	(資料により説明)
若槻会長	質問、ご意見ありませんか。
岡村委員	個人が所有しているものは文化遺産リストに勝手に載せて良いか。
事務局	良いと思う。まずリストに載せて、所有者が個人で指定文化財にするのが難しい または、公的な調査ができないということとなれば、リストから外すなどとするこ となさうと思う。まず、思いつくものをあげてもらった方が良い。
岡村委員	旧栄町には巨木が約40本位ある。山ではなく平場の神社とか個人の家にある が、旧栄町として指定する時はどのようにしていいか、苦勞して拾い出したが成 果が生きてこなかった。
長谷川委員	今の話に関連しまして、旧下田村の時は、銘木・巨木として18本リストアップ した。そのうちの1本は、所有者にだめだと言われ、リストから外したものがあつ た。黙ってリストするわけにはいかない。
岡村委員	指定しても指定した後に枯れそうだとか問題が出てくる。
長谷川委員	指定は生きているうちだけで、枯れれば指定を外すしかない。松には最近、松喰 虫が入って一本も指定に入っていない。下田では18本選定してある。杉が一番多 い。
岡村委員	調査してから時間がたち、大きな上位の方から3本はずでに枯れている。旧栄町 では候補にのぼる木はたくさんあるが、指定されたものはない。
長谷川委員	指定には条件があり、歩いて10分以内にある木とした。守門岳の中腹や栗ヶ岳 の頂上にある木は指定にならない。
渡辺副会長	文化遺産をリストとして押さえておくことは、何よりも大事である。三条市くら いの市になると、国の登録文化財になるようなものが、色々と出てくる。長岡市で は2年間くらい調査し、何百件とあがってきた。個人の了解を得るなど、大変なも のもあるが、その分野の調査員で対象を決めて調査に入っていく。リストにあがる ものは400か500くらいあれば良いと思うが、その中で国・県・市とランクづ けしながら分けていく。今の岡村さんの登録というように、資料の原状がどんな状 態かを把握すると話が進む。リストを作るということは非常に良い。

若槻会長	今の話を参考にし、文化遺産リストを作るという形で、地域の実態を把握していき、それぞれの分野を深めていくということによろしいでしょうか。
	(質疑、意見なし)
	(6)その他
若槻会長	事務局より説明願いたい
事務局	(三条地区文化財等巡検の日程説明)
若槻会長	これで閉会とします。